TAXAN

取扱説明書

LED PROJECTOR

使用する前に必ず「安全のための注意事項」を読み込んで、正確に使ってください。

KG-PL033W

P/NO : MFL67501615 (1209-REV03)

ライセンス

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルD 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DIVXビデオについて: DivX®は、Rovi Corporationの子会社であるDivX, LLC.が開発したデジタルビデオフォーマットです。本製品は、DivXビデオの再生に対応した正規のDivX Certified®（DivX認証）デバイスです。詳細情報およびビデオファイルをDivX形式に変換するためのソフトウェアについては、divx.comをご覧ください。
DIVXビデオオンデマンドについて: DivXビデオオンデマンド（VOD）コンテンツを再生するには、このDivX Certified®（Di vX認証）デバイスを登録する必要があります。登録コードは、デバイスセットアップメニューのDivX VODセクションで確認できます。詳細情報と登録方法については、vod.divx.comをご覧ください。
プレミアムコンテンツを含む最高HD 1080pのDivX®ビデオ再生対応のDivX Certified®（DivX認証）取得済み。
DivX®、DivX Certified®、およびこれらの関連ロゴは、Rovi Corporationおよびその子会社の登録商標であり、ライセンス許諾に基づき使用しています。
次の1つ以上の米国特許により保護されています: 7,295,673; 7,460,668; 7,515,710; 7,519,274

HDMI、HDMIのロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

この装置は、クラスB 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。　VCCI-B

- DLP®(Digital Light Processing)は、米国テキサスインスツルメンツ社の登録商標です。
- XGA は米国IBM Corp. の登録商標です。
- S-VGA はVideo Electronics Standards Association の登録商標です。
- Microsoft、Windows は米国Microsoft Corporation の登録商標です。
- Macintosh は米国Apple Inc. の商標です。
- Adobe Acrobat Reader はAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の登録商標です。
- その他本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

重要

- この説明書に使われる製品図と画面の表示は製品をより分かりやすく説明するための例示として、実際の製品とは異なることがあります。

安全にお使いいただくために

起こりうる事故、またはプロジェクタの誤使用を防ぐため、安全上の注意事項をよくお読みください。

➡ 安全上の注意事項は、次のような2 つの形式で記載されています。

⚠ **警告**：この指示を守らないと、重傷を受けたり場合によっては死亡事故につながる恐れがあります。

⚠ **注意**：この指示を守らないと、軽傷を受けたりプロジェクタの破損につながる恐れがあります。

➡ 本マニュアルを読んだ後には、いつでもすぐに参照できる場所に保管してください。

室内での設置 ⚠ 警告

プロジェクタは、直射日光が当たる場所や熱を発するもの(ラジエータ、火元、ストーブなど) の近くに置かないでください。 火災につながる恐れがあります。	プロジェクタのそばに引火性物質を置かないでください。 火災につながる恐れがあります。	設置したプロジェクタにぶら下がって、子供が遊ばないように注意してください。 プロジェクタが落下して、けがや死亡事故につながる恐れがあります。
通風孔を塞いだり、空気の流れを妨げないでください。 内部温度が上昇し、火災や装置の破損につながる恐れがあります。	蒸気やオイルを噴出するもの(加湿器など) の近くに置かないでください。 火災や感電につながる恐れがあります。	ほこりがかかる場所に置かないでください。 火災や装置の破損につながる恐れがあります。
水に濡れる可能性がある湿気の多い場所(浴室など) では使用しないでください。 火災や感電につながる恐れがあります。	カーペットやラグの上に直接置いたり、換気が悪い場所に置かないでください。 内部温度が上昇し、火災や装置の破損につながる恐れがあります。	プロジェクタの周囲では、十分な換気を確保してください。プロジェクタと壁の間には、必ず20 cm 以上の距離をとってください。 内部温度が過度に上昇すると、火災や装置の破損につながる恐れがあります。

室内での設置 ⚠ 注意

テーブルの上に設置する場合は、テーブルの端に置かないように注意してください。 落下して周囲の人へ重傷やプロジェクタの重大な破損につながる恐れがあります。適切なスタンドのみを使用してください。	移動する前には、電源接続とすべての接続部を取り外してください。	水平で安定した場所でのみ使用してください。 落下して、けがや装置の破損につながる恐れがあります。

電源 ⚠ **警告**

アース線を必ず接続してください。 - アース端子の接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース端子の接続をはずす場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。 - アース線が接続されていないと、漏電による感電につながる恐れがあります。 - 接地ができない場合は、有資格の電気技術者が個別の回路遮断器を設置する必要があります。 - 電話線、避雷針、またはガス管には接地しないでください。	電源プラグは電源コンセントに完全に差し込んでください。 火災や装置の破損につながる恐れがあります。	電源コードの上に重いものを置かないでください。 火災や感電につながる恐れがあります。

電源 ⚠ **警告**

濡れた手で電源プラグに触れないでください。 感電につながる恐れがあります。	電源コンセントには、同時に多くのプラグを使用しないでください。 電源コンセントが過熱して、火災につながる恐れがあります。	電源プラグの端子、または電源コンセントにほこりがたまらないようにしてください。 火災につながる恐れがあります。

電源 ⚠ **注意**

プラグを抜くときには、プラグをしっかりと持ってください。コードを引っ張ると、コードが破損する恐れがあります。 火災につながる恐れがあります。	電源コードまたは電源プラグが破損していたり、電源コンセントが緩んでいるときには、電源プラグを差し込まないでください。 火災、感電、または装置の破損につながる恐れがあります。	電源コードは、先が尖ったものや高温のもの(ヒーターなど) に触れないように注意してください。 火災、感電、または装置の破損につながる恐れがあります。
プロジェクタは、人が電源コードでつまづいたり、人が電源コードを踏んだりしない場所に置いてください。 火災、感電、または装置の破損につながる恐れがあります。	壁面コンセントの電源プラグを抜き差しして、プロジェクタのオン/オフを切り替えないでください。(電源プラグをスイッチ代わりに使用しないでください。) ※ダイレクトパワーオン機能有効時を除く 機械的な故障や感電につながる恐れがあります。	アダプタ、電源コードは本製品以外の製品には使用出来ません。

使用時	⚠ 警告	
液体が入ったもの(花瓶、コーヒーカップ、化粧品、ろうそくなど) をプロジェクタの上に置かないでください。 火災や装置の破損につながる恐れがあります。	プロジェクタが強い衝撃または破損を受けた場合は、プロジェクタの電源を切り、電源コンセントからプラグを抜いてサービスセンターにご連絡ください。 火災、感電、または装置の破損につながる恐れがあります。	プロジェクタにものを落とさないでください。 感電や装置の破損につながる恐れがあります。
プロジェクタに水がかかった場合は、ただちに電源コンセントからプロジェクタのプラグを抜いて、サービスセンターにご連絡ください。 感電や装置の破損につながる恐れがあります。	使用済み電池は、安全な方法で適切に廃棄してください。 子供が電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師の診察を受けてください。	
カバー類を取り外さないでください(レンズカバーを除く)。感電する恐れがあります。	プロジェクタの使用中は、レンズを直視しないでください。目を損傷する恐れがあります。	通気孔は非常に熱くなっているので、使用中/使用直後には金属部分に触れないでください。

電源コードに関するご注意

ほとんどの機器では、専用の電気系統(1 つの機器のみの電源を供給し、追加コンセントや電源の分岐がない単一の電気系統) を使用することが推奨されています。
壁面コンセントに負荷をかけ過ぎないでください。過負荷になった壁面コンセント、緩んだ/破損したコンセントや延長コード、摩耗した電源コード、亀裂が入った絶縁コードを使用するのは危険です。このような状態は、感電や火災につながる恐れがあります。機器のコードを定期的に点検し、外観上の破損または劣化が見られる場合は、そのコードを抜いて、機器の使用を停止し、同一交換部品との交換を正規のサービス担当者に依頼してください。電源コードが、物理的または機械的な誤用(ねじれ、よじれ、締め付け、ドアの挟み込み、足での踏みつけなど) を受けないよう注意してください。プラグ、壁面コンセント、および機器からコードが出ている部分には、特に注意を払ってください。

使用時	⚠ 警告	
ガス漏れが発生した場合は、壁面コンセントに触れないようにし、窓を開けて換気を行ってください。 火災や火花によるやけどにつながる恐れがあります。	レンズの中を直接見ないでください。目を損傷する恐れがあります。 機械的な故障やユーザーのけがにつながる恐れがあります。	プロジェクタの点灯中は、レンズキャップを外してください。

使用時	⚠ 注意	
プロジェクタの上に重いものを置かないでください。 機械的な故障やユーザーのけがにつながる恐れがあります。	レンズに衝撃を与えないように注意してください(特にプロジェクタの移動時)。 火災、感電、または装置の破損につながる恐れがあります。	プロジェクタのレンズに触れないでください。レンズは傷つきやすく、破損しやすくなっています。
外装が破損するので、プロジェクタの上で先が鋭い道具を使用しないでください。	画像がスクリーンに表示されない場合は、プロジェクタの電源を切り、電源からプラグを抜いてサービスセンターにご連絡ください。 火災、感電、または装置の破損につながる恐れがあります。	プロジェクタを落としたり、強い衝撃を与えないでください。 機械的な故障やユーザーのけがにつながる恐れがあります。

クリーニング	⚠ 警告	
クリーニングには、水を使用しないでください。 火災や感電につながる恐れがあります。	プロジェクタから煙が出たり、異臭がする場合は、プロジェクタの電源を切り、壁面コンセントからプラグを抜いて、販売店またはサービスセンターにご連絡ください。 火災、感電、または装置の破損につながる恐れがあります。	投映レンズのほこりや汚れを取り除く場合は、エアスプレーを使用するか、中性洗剤と水をしみ込ませた柔らかい布を使用してください。

クリーニング

⚠ 注意

年に1 度は、サービスセンターにプロジェクタの内部部品のクリーニングを依頼してください。

ほこりがたまると、機械的な故障につながる恐れがあります。

プロジェクタケースなどのプラスチック部品をクリーニングするときには、電源プラグを抜いて、柔らかい布で拭いてください。洗剤を使ったり、スプレーで水をかけたり、濡れた布で拭いたりしないでください。特に、洗剤(ガラス用洗剤)、自動車用/工業用の光沢剤、研磨剤、ワックス、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。これらを使用すると、製品を破損する恐れがあります。投映レンズのほこりや汚れを取り除く場合は、エアスプレーを使用するか、中性洗剤と水をしみ込ませた柔らかい布を使用してください。

火災、感電、または製品の破損(変形、腐食、損傷) につながる恐れがあります。

その他

⚠ 警告

プロジェクタの修理を自分でしないでください。販売店またはサービスセンターにご連絡ください。

プロジェクタの破損や感電につながる恐れがあり、保証が無効になる場合もあります。

その他

⚠ 注意

プロジェクタを長い間使用しない場合は、電源プラグを必ず抜いてください。

ほこりがたまると、火災や装置の破損につながる恐れがあります。

新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。

電池の過熱や液漏れにつながる恐れがあります。

指定されたタイプの電池のみを使用してください。

指定以外の電池を使用すると、リモコンの破損につながる恐れがあります。

目次

ライセンス 2

安全にお使いいただくために 3

準備 9

付属品 9
部品とコンポーネント 10
設置 11
- 設置に関するご注意 11
- 画面サイズに対する映写距離 12
- 三脚を使用してプロジェクタを設置する方法 13
- Kensingtonセキュリティ システム 13

リモコン 14

プロジェクタの使用 16

プロジェクタの視聴 16
- プロジェクタの電源オン 16
- 画面映像の焦点と位置 16
- プロジェクタの視聴 16

追加オプションの使用 17
- 画面サイズ設定の調整 17
- 台形補正機能の使用 18
- 入力リストの使用 18
- ブランク機能 19

クイック メニューの使用 19

エンターテイメント 20

マイ メディア 20
- USBストレージ デバイスの接続 20
- ムービー リスト 22
- 写真のリスト 28
- 音楽のリスト 30
- ファイル リスト 32

3D機能 34

3Dを視聴する前に 34
- 3D視聴時の注意事項 34

3D映像視聴の要件 36
- DLP-LINK（DLP対応）タイプの3Dメガネの使用方法 38

3D映像の視聴 38

ユーザー設定 39

SETUP（設定）メニュー 39
映像設定 40
オーディオ設定 43
タイマー設定 44
オプション設定 45

接続 47

HDレシーバ、DVDまたはVCRプレーヤへの接続 48
- HDMI接続 48

PCへの接続 48
- RGB接続 48

AV入力への接続 49
- コンポーネント接続 50

ヘッドフォンの接続 50

メンテナンス 51

プロジェクタの清掃 51
- レンズの清掃 51
- プロジェクタ ケースの清掃 51

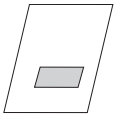
仕様 52

準備

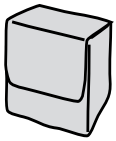
付属品

付属品を確認してください。
図と実際の製品が異なっていることがあります。

リモコン
水銀電池
(CR 2032)

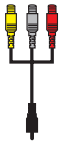


取扱説明書



ポーチ

PCケーブル

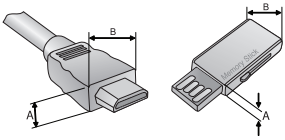


外部入力変換ケーブル

AC-DCアダプター

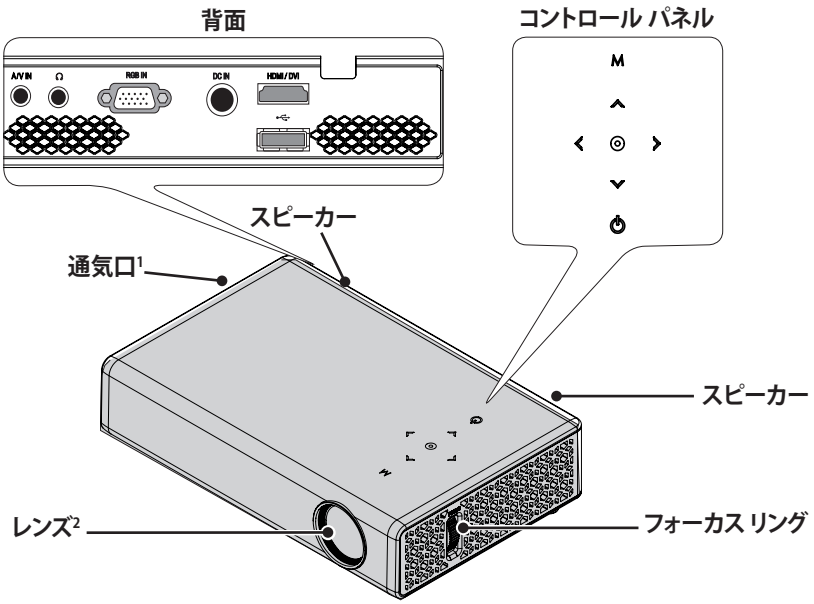
電源コード

- HDMIまたはUSBポートにケーブルを接続する場合、USB/HDMIポートへのジャックのサイズが大きすぎると、正しく接続できません。 標準サイズのジャックを使用してください。



A≦10 mm , B≦24 mm

部品とコンポーネント



ボタン	説明
⏻ (電源)	プロジェクタの電源のオンとオフを切り替えます。
M (メニュー)	メニューを選択するか閉じます。
∧、∨、<、>	機能を設定したり、カーソルを移動したりします。
◉ (OK)	現在のモードを確認したり、機能の変更を保存します。

1 通気口からは高温の空気が排出されるため、通気口には近づかないでください。
2 プロジェクタを使用しているとき、またはレンズ キャップを取り外すときには、レンズに触れないでください。レンズが損傷することがあります。

設置

設置に関するご注意

- **プロジェクタは通気の良い場所に配置してください。**

- 内部の過熱を防ぐため、通気の良い場所にプロジェクタを設置してください。プロジェクタの周囲にものを置かないでください。通気が妨害されることがあります。通気が妨害されると、内部温度が上昇します。

- じゅうたんやラグの上にプロジェクタを置かないでください。通気口の入口が下部にあるプロジェクタの場合は、通気口を塞がないようにして、プロジェクタを高さのある安定した面の上で使用してください。

- 紙屑などの異物がプロジェクタに入らないように注意してください。

- プロジェクタの周りは十分な間隔（30 cm以上）を空けてください。

- 高温または高湿度の場所にプロジェクタを配置しないでください。
  - 高温、低温または高湿度の場所にプロジェクタを配置しないでください（動作温度と湿度については、52ページを参照してください）。
- ほこりが集まりやすい場所にプロジェクタを配置しないでください。
  - 火災の原因となるおそれがあります。
- レンズ キャップ以外のカバーを取り外さないでください。感電するおそれがあります。
- このプロジェクタは、精密な技術を使用して製造されています。 それでも、プロジェクタ画面に黒い点や明るい色の点（赤、青、または緑）が継続的に表れることがあります。 これは、製造過程の正常な結果であり、誤動作を示すものではありません。
- 電子安定器付きの照明器具や3波長形蛍光灯が設置されている場所では、リモコンが機能しないことがあります。 リモコンの正常な動作のため、照明器具を、国際標準を満たした照明器具と交換してください。

画面サイズに対する映写距離

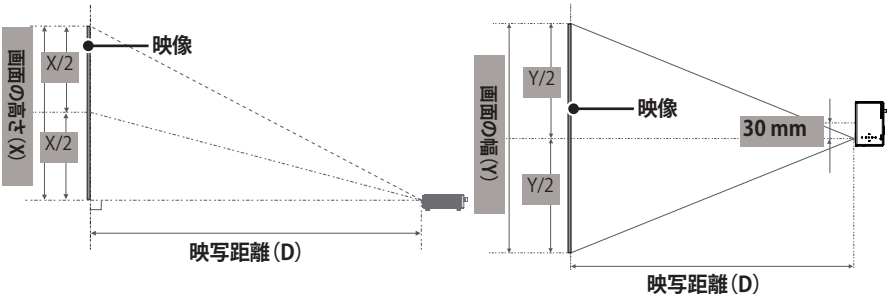
1 プロジェクタはしっかりとした水平面に、PCまたはオーディオ/ビデオ入力元とともに配置してください。

2 プロジェクタは画面から適切な距離をおいて配置してください。プロジェクタと画面の距離により、映像の実際のサイズが決まります。

3 レンズが画面に対して直角になるようにプロジェクタを配置します。プロジェクタが直角になっていない場合、画面に映像が傾いて表示され、低画質になります。画面の映像が曲がっている場合は、台形補正機能を使用してください。(18ページを参照)

4 プロジェクタおよび接続している機器の電源コードをコンセントに接続します。

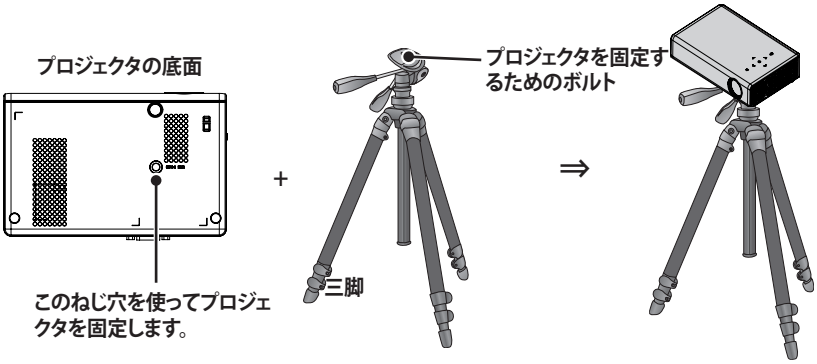
上向き映写の比率:100 %



16 : 10 画面				
スクリーンサイズ (inch)	スクリーンサイズ (mm)	スクリーン横長(Y) (mm)	スクリーン縦長(X) (mm)	投写距離(D) (mm)
25	635	538	337	803
30	762	646	404	966
35	889	754	471	1130
40	1016	861	539	1293
45	1143	969	606	1456
50	1270	1077	673	1619
55	1397	1185	741	1783
60	1524	1292	808	1946
65	1651	1400	875	2109
70	1778	1508	943	2272
75	1905	1615	1010	2436
80	2032	1723	1077	2599
85	2159	1831	1145	2762
90	2286	1938	1212	2925
95	2413	2046	1279	3089
100	2540	2154	1347	3252

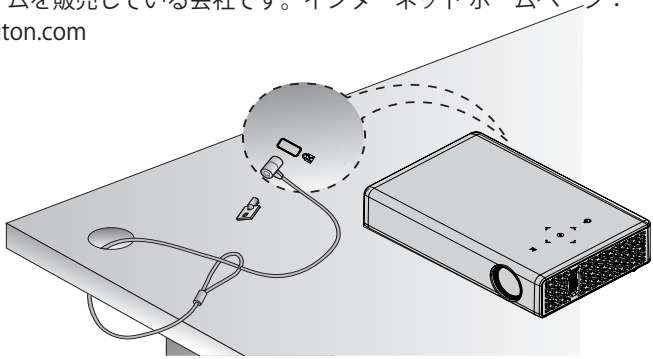
三脚を使用してプロジェクタを設置する方法

- このプロジェクタは、カメラの三脚を使用して設置できます。
  以下に示しているように、カメラの代わりにプロジェクタを三脚に設置することができます。
- 三脚を固定する場合は、標準サイズである4.5 mm以下の締め付けボルトを使用してください。 締め付けボルトの許容される最大長は、5.5 mmです （許容最大長より長い締め付けボルトを使用すると、プロジェクタが損傷することがあります）。



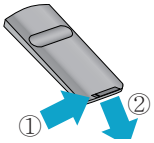
Kensingtonセキュリティ システム

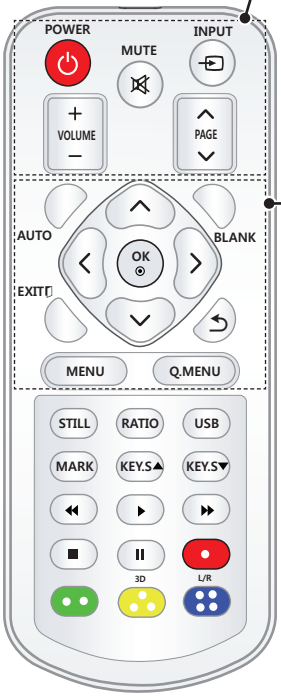
- このプロジェクタのパネルには、Kensingtonセキュリティ システムのコネクタが付いています。 Kensingtonセキュリティ システムのケーブルを、次のように接続してください。
- Kensingtonセキュリティ システムの詳細な取り付けおよび使用手順については、Kensingtonセキュリティ システム セットに付属のユーザーズ ガイドを参照してください。
- Kensingtonセキュリティ システムは、オプションのアイテムです。
- Kensingtonとは
  Kensingtonは、コンピュータやラップトップなどの高価な電子機器の盗難防止用のセキュリティ システムを販売している会社です。インターネット ホームページ：
  http://www.kensington.com



リモコン

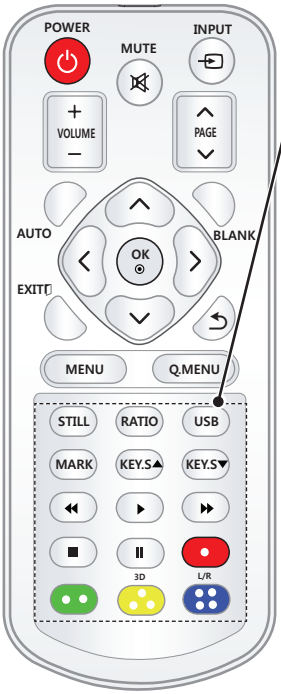
リモコンの背面の電池カバーを開けて、指定された向きに所定の電池を入れます ⊕⊖。必ず同じ種類の電池を使用してください。





POWER（電源）
プロジェクタの電源のオンとオフを切り替えます。
INPUT（入力）
入力元を変更します。
MUTE（ミュート）
消音します。
VOLUME（音量）+、-
音量を調節します。
PAGE（ページ） ∧、∨
前の画面または次の画面に移動します。

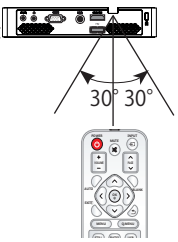
AUTO（自動）
RGB-PC入力映像を自動的に調整します。
BLANK（ブランク）
プロジェクタ画面の電源のオンとオフを切り替えます。
上/下/左/右ボタン
機能を設定したり、カーソルを移動したりします。
OK ◉
現在のモードを調べて、機能の変更を保存します。
EXIT（終了）
オンスクリーン ディスプレイを全てクリアし、プロジェクタの表示に戻ります。
⮌
前のレベルに戻ります。
MENU（メニュー）
メニューを選択するか閉じます。
Q.MENU（Q.メニュー）
クイック メニューにアクセスします。



STILL(静止画)
動いている映像を静止させます
(USBモード以外のすべてのモードで使用可能)。
RATIO(比率)
映像のサイズを変更します。
USB
USBモードにアクセスします。
MARK(マーク)
オプション機能を選択できます。(画像ウィザード II)
KEY.S(キーS) ▲▼
台形補正を調整します。
再生コントロール ボタン
マイ メディアの再生をコントロールします。
3D
3D映像を表示します。
L/R(左/右)
3Dモードで左右を切り替えます。
カラー ボタン
一部のメニューの特定の機能にアクセスします。

メモ

- リモコンは、IRレシーバに対して左右それぞれ3 m以内かつ30度以内で最適に動作します。
- スムーズに操作するには、IRレシーバをふさがないようにしてください。
- リモコンを移動用バッグに入れて持ち運ぶときは、バッグに入れたプロジェクタ、ケーブル、マニュアル、その他の付属品によってリモコンのボタンが押されないようにしてください。 ボタンが押されると、電池寿命が大幅に短くなることがあります。



プロジェクタの使用

プロジェクタの視聴

プロジェクタの電源オン

1 電源コードを正しく接続します。

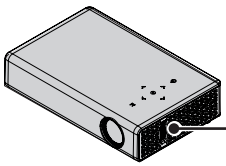
2 しばらくしたら、リモコンまたはコントロール パネルの **POWER（電源）**ボタンを押します
（コントロール パネルのライトが点灯します）。

3 [言語の選択]画面で、言語を選択します。

4 リモコンの**INPUT（入力）**ボタンを使用して、入力信号を選択します。

画面映像の焦点と位置

映像が画面に表示されたら、焦点が合っていて画面にぴったり合っているかどうかを確認してください。



- 映像の焦点を調整するには、焦点リングを回します。

プロジェクタの視聴

1 スタンバイ モードで、**電源**ボタンを押してプロジェクタの電源をオンにします。

2 **INPUT（入力）**ボタンを押して、使用する入力信号を選択します。

3 プロジェクタの視聴中に、次のボタンを使用してプロジェクトをコントロールします。

ボタン	説明
VOL（音量） **-、+**	音量を調整します。
MUTE **（ミュート）**	消音します。
Q.MENU **（Q.メニュー）**	クイック メニューにアクセスします。（19ページを参照）
RATIO（比率）	映像のサイズを変更します。
KEY.S（キーS） **▲、▼**	台形補正を調整します。（18ページを参照）

4 プロジェクタの電源をオフにするには、**POWER（電源）**ボタンを押します。

追加オプションの使用

画面サイズ設定の調整

プロジェクタを使用しているときに**RATIO**（**比率**）を押して、各種サイズで表示されるように映像のサイズを変更します。

メモ

- 入力信号によっては、一部のオプションを使用できないことがあります。
- **Q.MENU**（**Q.メニュー**）または**MENU**（**メニュー**）を押して、映像のサイズを変更することもできます。

- **フル**：アスペクト比に関係なく、全画面モードに変わります。

- **16:9**：画面の幅に合うように映像のサイズを変更します。

- **オート：**周囲が切り取られない状態で、映像をオリジナル サイズで表示します。

メモ

- [ジャスト スキャン]を選択した場合、画面の周囲にノイズが表示されることがあります。

- **オリジナルによる設定**：オリジナルの映像と同じアスペクト比で映像を表示します。

- **4:3**：4:3アスペクト比に映像のサイズを変更します。

- **ズーム：**画面の幅に合うように映像を拡大します。映像の上下端が切り取られることがあります。
  - 映像をズーム インまたはズーム アウトするには、＜または＞ボタンを押します。
  - 映像を移動するには、∧または∨ボタンを押します。

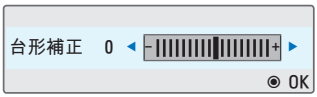
- **シネマ ズーム**：映像をシネマスコープのアスペクト比である2.35:1で表示します。1～16倍で表示できます。
  - 映像をズーム インまたはズーム アウトするには、＜または＞ボタンを押します。
  - 映像を移動するには、∧または∨ボタンを押します。

メモ

- 映像を拡大または縮小すると、映像が歪むことがあります。

台形補正機能の使用

プロジェクタを画面に対して直角に設置していない場合、画面の映像が台形になることを防止するため、映像の上端と下端の幅を台形補正で調整します。
台形補正機能では画質が低下することがあるので、プロジェクタを最適な角度で設置できないときに限ってこの機能を使用してください。



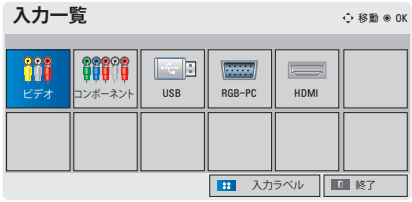
1 **KEY.S**(**キーS**) ▲ または **KEY.S**(**キーS**) ▼ ボタンを押して、画面を調整します。
- **台形補正**は**-40** - **40**で調整できます。

2 調整が完了したら**OK**ボタンを押します。

入力リストの使用

入力リストの使用

1 **INPUT**(**入力**)ボタンを押して入力ソースにアクセスします。
- 接続されている入力モードが最初に表示されます。ただし、外部入力/コンポーネントは常に有効になります。



2 **INPUT**(**入力**)ボタンを使用して入力信号を選択します。プロジェクタは接続されている入力モードにのみ切り替わります。∧、∨、<、または > ボタンを使用して、すべての入力モードを切り替えることができます。

ブランク機能

ブランク機能の使用

この機能は、ミーティングやトレーニング中に注意を引き付ける必要がある場合に効果があります。

1 **BLANK**(**ブランク**)ボタンを押します。画面全体が背景色になります。
背景色を変更することができます。変更方法については、"ブランクの選択"を参照してください。

2 任意のボタンを押して、ブランク機能をオフにします。

時的に画面全体を背景色にするには、リモコンの**BLANK**(**ブランク**)ボタンを押してください。
プロジェクタの動作中にレンズをふさがないでください。
過熱および変形したり、火災に至ることもあります。

ブランクの選択

1 **MENU**(**メニュー**)ボタンを押します。

2 ∧、∨、＜、または ＞ ボタンを押して、**オプション**を選択し、**OK**ボタンを押します。

3 ∧、∨、＜ または ＞ ボタンを押して、**ブランク**を選択し、**OK**ボタンを押します。

4 ∧、∨ ボタンを使用して、目的の設定またはオプションに移動し、**OK**ボタンを押します。

クイック メニューの使用

頻繁に使用するメニューに素早くアクセスできます。

1 **Q.MENU**(**Q.メニュー**)を押して、クイック メニューにアクセスします。

2 ＜ または ＞ ボタンを押して、次のメニューをスクロールして、**OK**ボタンを押します。

メニュー	説明
アスペクト比	映像のサイズを変更します。(17ページを参照)
投映モード	投映モードを変更します。(40ページを参照)
エコ モード	明るさを調整します。
クリア ボイス II	プロジェクタからの音声が明瞭になります。
サウンド モード	必要に応じて各オプションを設定します。
オフタイマー	プリセット時刻にプロジェクタの電源がオフになります。
投写位置	投写される映像の上下または左右が逆になります。
USB デバイス	USBデバイスを切断します。このメニューは、USBデバイスが接続されている場合のみ表示されます。

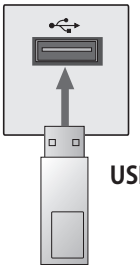
3 ∧、∨、＜、または ＞ ボタンを押して、後続のメニューをスクロールします。

エンターテイメント

マイ メディア

USBストレージ デバイスの接続

以下に示しているようにUSBメモリ スティックを接続します。
USBストレージ デバイスを接続すると、USB調整画面が表示されます。USBストレージ デバイスにデータを書き込んだり、USBストレージ デバイス上のデータを削除することはできません。



USBメモリー スティック

USBストレージ デバイスを切断するには、次の手順に従います。

1. **Q.MENU**（**Q.メニュー**）ボタンを押します。
2. ＜または＞ ボタンを使用して、**[USBデバイス]**に移動し、**OK**ボタンを押します。
3. **USBデバイス**を取り外します。

メモ

- USBストレージ デバイスを切断すると、そこに保存されているデータを読み取れなくなります。 再度読み取れるようにするには、USBストレージ デバイスをいったん取り外してから、もう一度接続します。

USBデバイスの使用上のヒント

- USBストレージ デバイスのみ認識されます。
- USBハブはサポートされません。
- 独自のドライバを使用しているUSBストレージ デバイスは認識されないことがあります。
- USBストレージ デバイスの認識速度は、デバイスごとに異なります。
- 通常のUSBデバイスが動作しない場合は、いったん取り外してから、再度接続してください。 接続したUSBデバイスの動作中に、プロジェクタの電源をオフにしたり、USBデバイスを取り外したりしないでください。 USBデバイスや保存されているファイルが破損することがあります。
- PCで操作したUSBストレージ デバイスは接続しないでください。 プロジェクタが正常に動作しなくなったり、ファイルを再生できなくなったりすることがあります。 通常の音楽、写真、ビデオ、またはドキュメントが保存されているUSBストレージ デバイスを使用してください。
- Windows の FAT16、FAT32 または NTFSファイル システムでフォーマットされたUSBストレージ デバイスのみを使用してください。 Windowsでサポートされていないユーティリティ プログラムでフォーマットされたストレージ デバイスは認識されないことがあります。
- 外部電源が必要なUSBストレージ デバイスの場合は、専用の電源を接続してください。 専用の電源を接続しない場合、デバイスが認識されないことがあります。
- USBストレージ デバイスを接続する際は、USBメーカーから提供されているケーブルを使用してください。 他メーカー製のケーブルや過度に長いケーブルを使用すると、デバイスが認識されないことがあります。
- 一部のUSBデバイスは、サポートされていないか、正常に動作しないことがあります。
- フォルダ名やファイル名が長すぎると、フォルダやファイルが正しく認識されないことがあります。
- USBストレージ デバイス内のファイルは、Windows XPと同じ方法でソートされます。 ファイル名には、最大100文字の英字を指定することができます。
- USBデバイスのデータは損傷することがあるため、重要なファイルのバックアップを取っておくことをお勧めします。 データ管理はユーザーの責任の下で行ってください。データについてメーカーは責任を負いません。
- 32 GB以下のUSBメモリ スティック、および1 TB以下のUSBハード ディスクを使用することをお勧めします。 推奨される容量を超える容量のデバイスは、正常に動作しないことがあります。
- USBストレージ デバイスが正常に動作していない場合は、いったん取り外してから、もう一度接続してください。
- 省エネ機能搭載のUSB外部ハード ディスクが正常に動作しない場合は、ハード ディスクの電源を一度切ってから再び入れてください。
- USB 2.0以前のUSBストレージ デバイスもサポートされていますが、 動画のリストでは正常に機能しないことがあります。

ムービー リスト

[動画のリスト]では、接続されたUSBデバイスに保存されている動画を鑑賞できます。

ビデオ ファイル再生のヒント

- ユーザーが作成した一部の字幕が機能しないことがあります。
- 一部の特殊文字は字幕ではサポートされていません。
- HTMLタグは字幕ではサポートされていません。
- 字幕を正常に再生するには、字幕ファイルの時刻情報を昇順にする必要があります。
- 字幕のフォントと色の変更はサポートされていません。
- 字幕言語に指定されていない言語はサポートされていません。 （26ページを参照）
- 1 MB以上の字幕ファイルはサポートされていません。
- 音声言語を変更するとスクリーンが一時的に乱れる（画像が停止する、再生速度が速くなるなど）ことがあります。
- 破損したビデオ ファイルは正常に再生されないことがあります。また、機能の一部が使用できないことがあります。
- 一部のエンコーダで作成されたビデオ ファイルは再生できないことがあります。
- ビデオ ファイルのビデオまたはオーディオ パケット構造によっては、オーディオまたはビデオのみがサポートされることがあります。
- 各フレームでサポートされている最大解像度よりも高い解像度のビデオファイルは正常に再生できないことがあります。
- 本書で示している形式以外のビデオファイルは正常に再生できないことがあります。
- GMC（Global Motion Compensation）またはQpel（Quarterpel Motion Estimation）が含まれているストリーミング ファイルはサポートされていません。
- 字幕ファイルでは、最大10,000個の同調ブロックがサポートされています。
- H.264/AVCのレベル4.1以上でエンコードされたファイルの円滑な再生は保証されていません。
- DTS音声コーデックはサポートされていません。
- 30 GBを超えるビデオ ファイルはサポートされていません。
- 高速転送をサポートしていないUSB接続経由でビデオを再生すると、ビデオが正常に動作しないことがあります。
- ビデオ ファイルと字幕ファイルは、同じフォルダに配置する必要があります。 字幕を正常に表示するには、ビデオ ファイル名と字幕ファイル名が同じでなければなりません。
- 動画のリスト機能を使用してビデオを鑑賞しているときには、投映モードは調整できません。
- ビデオ ファイルにインデックス情報がない場合、トリック モードでは⏩以外の機能がサポートされません。
- ネットワークを使用してビデオ ファイルを再生しているとき、トリックモードは2倍速に制限されます。
- ビデオ ファイル名に特殊文字が含まれると、再生できないことがあります。

サポートされているビデオ形式

ファイル拡張子	オーディオ/ビデオ	コーデック	プロファイル/レベルのサポート
.asf .wmv	ビデオ	VC-1アドバンスド プロファイル	レベル3のアドバンスド プロファイル（720p60、1080i60、1080p30など） SMPTE 421M VC-1標準に準拠したストリームのみがサポートされます。
		VC-1シンプルおよびメイン プロファイル	中レベルのシンプル プロファイル（CIF、QVGAなど） 高レベルのメイン プロファイル（1080p30など） SMPTE 421M VC-1標準に準拠したストリームのみがサポートされます。
	オーディオ	WMA Standard	
		WMA 9 Professional	
.divx .avi	ビデオ	DivX3.11	
		DivX4 DivX5 DivX6	アドバンスド シンプル プロファイル（720p/1080i）
		XViD	アドバンスド シンプル プロファイル（720p/1080i）
	オーディオ	MPEG-1 Layer I、II	
		MPEG-1 Layer III（MP3）	
		Dolby Digital	
		WMA Standard	
		WMA 9 Professional	
.mp4 .m4v	ビデオ	H.264/AVC	レベル4.1のメイン プロファイル レベル4.1のハイ プロファイル（720p60、1080i60、1080p30など）
		MPEG-4 Part 2	アドバンスド シンプル プロファイル（720p/1080i）
	オーディオ	HE-AAC	HE-AAC-LCおよびHE-AAC
.mkv	ビデオ	H.264/AVC	レベル4.1のメイン プロファイル レベル4.1のハイ プロファイル（720p60、1080i60、1080p30など）
	オーディオ	HE-AAC	HE-AAC-LCおよびHE-AAC
		Dolby Digital	
.ts .trp .tp	ビデオ	H.264/AVC	レベル4.1のメイン プロファイル レベル4.1のハイ プロファイル（720p60、1080i60、1080p30など）
		MPEG-2	高レベルのメイン プロファイル（720p60、1080i60など）
	オーディオ	MPEG-1 Layer I、II	
		MPEG-1 Layer III（MP3）	
		Dolby Digital	
		HE-AAC	HE-AAC-LCおよびHE-AAC
.vob	ビデオ	MPEG-1	
		MPEG-2	高レベルのメイン プロファイル（720p60、1080i60など）
	オーディオ	Dolby Digital	
		LPCM	
		MPEG-1 Layer I、II	
.mpg .mpeg .mpe	ビデオ	MPEG-1	
	オーディオ	MPEG-1 Layer I、II	準拠したストリームのみが、TS、PS、ES用に適切に設定されます。

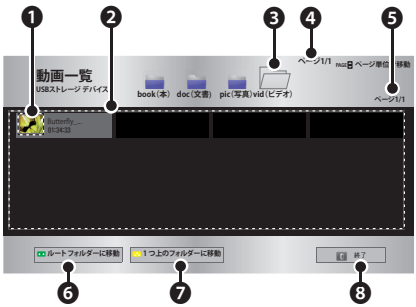
サポートされているオーディオ ファイル

	オーディオコーデック	ビット レート	サンプリング レート	備考
1	MP3	32 kbps - 320 kbps	32 kHz - 48 kHz	
2	AC3	32 kbps - 640 kbps	32 kHz、44.1 kHz、48 kHz	
3	MPEG	32 kbps - 448 kbps	32 kHz - 48 kHz	
4	AAC、HEAAC	24 kbps - 3844 kbps	8 kHz - 96 kHz	
5	CDDA	1.44 kbps	44.1 kHz	
6	LPCM	1.41 Mbps - 9.6 Mbps	マルチチャンネル：44.1 kHz、88.2 kHz/48 kHz、96 kHz ステレオ：176.4 kHz、192 kHz	

動画のリストの参照

接続されているデバイスに保存されているビデオ ファイルを再生します。

1 USBストレージ デバイスを接続します。
2 **USB**ボタンを押します。
3 ∧、∨、<、または > ボタンを使用して、**[動画のリスト]**を選択し、**OK**ボタンを押します。
4 ∧、∨、<、または > ボタンを使用して、目的のファイルを選択し、**OK**ボタンを押します。



	説明
❶	サムネイル
	正常でないファイル
	サポートされていないファイル
❷	ファイル リスト
❸	上位のフォルダに移動します。
❹	現在のページ/フォルダの ページの総数
❺	現在のページ/ファイルの ページの総数
❻	最上位のフォルダに移動します。
❼	上位のフォルダに移動します。
❽	動画一覧を終了します。

5 次のボタンを使用して、再生を制御します。

設定	説明
◀ ▶	現在の再生位置を表示します。<、> ボタンを使用して前後に移動します。
■	再生を停止して、[動画のリスト]に戻ります。
▶	通常の再生に戻ります。
❚❚	メディア プレーヤーを一時停止します。 一時停止してから10分間以上リモコンのボタンを押さないと、再生が再開されます。
❚❚ ▶▶	スロー モーションで表示します。
◀◀ ▶▶	このボタンを押すたびに、次のように再生速度が変わります：2倍速、4倍速、8倍速、16倍速、32倍速
eco	エコ モードになります。
オプション	ポップアップ ウィンドウが表示されます。
隠す	再生バーが非表示になります。表示するには、**OK**ボタンを押します。
終了	[動画のリスト]画面に戻ります。

[動画のリスト]のオプション

1 **Q.MENU**(**Q.メニュー**)ボタンを押します。

2 ∧ または ∨ ボタンを使用して目的のオプションに移動し、**OK**ボタンを押します。

3 ∧、∨、< または > ボタンを使用して、各項目を設定します。

ビデオ再生の設定

設定	説明
アスペクト比	**再生画面のサイズを選択します。** • **フル**：ビデオのアスペクト比に関係なく、ファイルは全画面モードで再生されます。 • **16:9**：ビデオをアスペクト比16:9で表示します。 • **ジャスト スキャン**：ビデオをオリジナルのアスペクト比で表示します。
音声言語	**音声言語**:複数のオーディオトラックがあるファイルの言語を選択できます。ファイルにオーディオ トラックが1つしかない場合、このオプションは利用できません。
字幕言語	字幕の表示と非表示を切り替えることができます。 • **言語**：いずれかの使用可能な言語を選択できます。 • **コード ページ**：字幕に使用する文字セットを選択できます。 デフォルトでは、字幕は[オプション]→[メニュー言語]で設定した言語で表示されます。
字幕言語	• **速度**：字幕がビデオと同期されていない場合、字幕の速度を0.5秒単位で調整できます。 • **位置**：字幕の位置を移動します。 • **サイズ**：字幕のフォントサイズを変更します。
リピート	繰り返し機能のオンとオフを切り替えます。 オフに設定すると、次のファイルの名前が前のファイルと似ている場合には、次のファイルが再生されます。

• **字幕言語**

字幕言語	言語
日本語	日本語
英語	英語

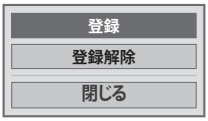
[映像]設定
ビデオの設定を変更できます。
(40ページの「映像設定」を参照してください。)

[オーディオ]設定
オーディオの設定を変更できます。
(43ページの「オーディオ設定」を参照してください。)

DivXコードの登録

DivXコードを確認してください。登録手順の詳細については、www.divx.com/vodを参照してください。登録完了後には、DivX DRMコードで保護されたDivX VODコンテンツを視聴できます。

1 [ホーム]メニューで、**[オプション]**に移動して、**[DivX(R) VOD]**を押します。



2 ∧ または ∨ボタンを押して、**[登録]**に移動し、**OK**ボタンを押します。

3 **DivX登録コードを確認します。**

メモ

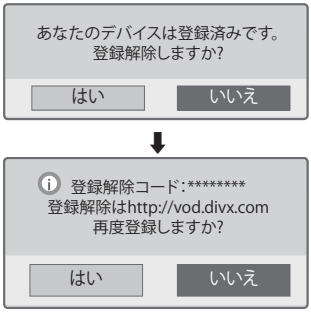
- 他のデバイスに割り当てられているDivX登録コードを使用することはできません。 ご使用のデバイスに割り当てられているDivX登録コードを使用してください。
- 標準DivXコーデックで変換されていないビデオ ファイルや音声ファイルは、破損しているか、再生できないことがあります。

DivXコードの登録解除

DivX DRM機能を無効にするには、DivX登録解除コードを使用します。

1 [ホーム]メニューで、**[オプション]**に移動して、**[DivX(R) VOD]**を押します。

2 ∧ または ∨ ボタンを使用して、**[登録解除]**に移動し、**OK**ボタンを押します。



3 **[はい]**を選択します。

メモ

- DRMとは
  （デジタル著作権管理）
  デジタル コンテンツの違法な使用を防止し、著作権所有者の利益と権利を保護する技術およびサービスです。 ファイルは、オンラインなどの方法でライセンスが確認された後に再生できます。

写真のリスト

接続されたデバイスに保存されている写真を表示することができます。

サポートされている写真ファイル

写真 (*.JPEG)
ベースライン:64ピクセル(幅)x 64ピクセル(高さ)から15360ピクセル(幅)x 8640ピクセル(高さ)
プログレッシブ:64ピクセル(幅)x 64ピクセル(高さ)から1920ピクセル(幅)x 1440ピクセル(高さ)

- JPEGファイルのみサポートされています。
- サポートされていないファイルの場合は、代わりにアイコンが表示されます。
- 破損ファイル、または再生できないファイル形式の場合は、エラー メッセージが表示されます。
- 破損したファイルは、適切に再生されないことがあります。
- 高解像度の画像の全画面表示には時間がかかることがあります。

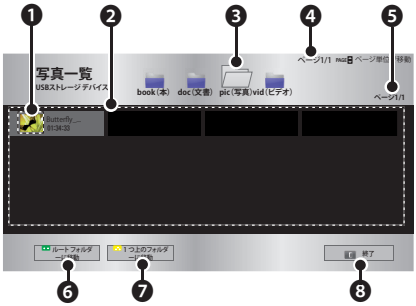
写真のリストの参照

1 **USBストレージ デバイス**を接続します。

2 **USB**ボタンを押します。

3 ∧、∨、＜または＞ボタンを使用して、**[写真のリスト]**を選択し、**OK**ボタンを押します。

4 ∧、∨、＜、または＞ボタンを使用して、目的のファイルを選択し、**OK**ボタンを押します。



	説明
❶	サムネイル
	正常でないファイル
	サポートされていないファイル
❷	ファイル リスト
❸	上位のフォルダに移動します。
❹	現在のページ/フォルダの ページの総数
❺	現在のページ/ファイルの ページの総数
❻	最上位のフォルダに移動します。
❼	上位のフォルダに移動します。
❽	終了

5 次のボタンを使用して、再生を制御します。

設定	説明
	前の写真または次の写真を選択します。
スライドショー	スライドショーではすべての写真が表示されます。 • スライド ショーの時間間隔は、[オプション]→[Set Photo View（写真表示の設定）]で設定します。
BGM	写真を全画面で表示しているときに音楽を再生できます。 • BGMは、[オプション]→[Set Photo View（写真表示の設定）]で設定します。
↻	写真を回転させます。 • 回転角度は、時計回りで90度、180度、270度、360度です。 • サポートされている最大解像度の高さより幅が大きい場合、写真を回転することはできません。
	全画面モードまたはオリジナル モードで写真を表示します。 画像を拡大するには、**青い**ボタンを押します。
	エコ モードになります。
オプション	ポップアップ ウィンドウが表示されます。

設定	説明
隠す	全画面モードでメニューが非表示になります。 • メニューを表示するには、リモコンの**OK**ボタンを押します。
終了	全画面モードでの写真表示を終了します。

写真のリストのオプション

1 **Q.MENU**(**Q.メニュー**)ボタンを押します。
2 ∧ または ∨ ボタンを使用して目的のオプションに移動し、**OK**ボタンを押します。
3 ∧、∨、＜または ＞ ボタンを使用して、各項目を設定します。

Set Photo View(**写真表示の設定**)

設定	説明
スライド速度	スライドショーの速度を選択します。
BGM(**バックグラウンドミュージック**)	バックグラウンド ミュージックの音楽フォルダを選択します。 • バックグラウンド ミュージックの再生中に音楽フォルダを変更することはできません。 • バックグラウンド ミュージックのフォルダには、同じデバイスのフォルダのみを選択できます。

[映像]設定
ビデオの設定を変更できます。
(40ページの「映像設定」を参照してください。)

[オーディオ]設定
オーディオの設定を変更できます。
(43ページの「オーディオ設定」を参照してください。)

音楽のリスト

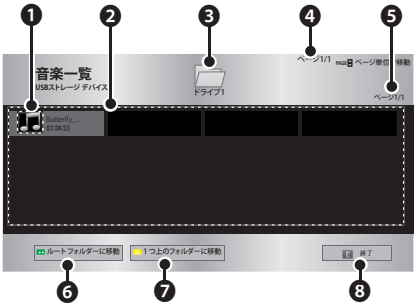
接続されたデバイスに保存されているオーディオ ファイルを再生できます。

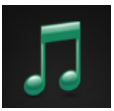
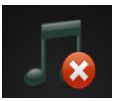
サポートされている音楽ファイル

*.MP3
ビット レート範囲:32 Kbps - 320 Kbps
- サンプリング レート (MPEG1レイヤ3) : 32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
- サンプリング レート (MPEG2レイヤ3) : 16 kHz、22.05 kHz、24 kHz

音楽のリストの参照

1 **USBストレージ デバイス**を接続します。
2 **USB**ボタンを押します。
3 ∧、∨、＜、＞ ボタンを使用して **[音楽のリスト]**を選択し、**OK**ボタンを押します。
4 ∧、∨、＜、または ＞ ボタンを使用して、目的のファイルを選択し、**OK**ボタンを押します。



	説明
❶	サムネイル
	正常なファイル 
	正常でないファイル 
❷	ファイル リスト
❸	上位のフォルダに移動します。
❹	現在のページ/フォルダの ページの総数
❺	現在のページ/ファイルの ページの総数
❻	最上位のフォルダに移動します。
❼	上位のフォルダに移動します。
❽	終了

5 次のボタンを使用して、再生を制御します。

設定	説明
◀ ▶	再生位置を変更します。
■	再生を停止します。
▶	通常の再生に戻ります。
❚❚	メディア プレーヤーを一時停止します。
◀◀ ▶▶	前のファイル/次のファイルを再生します。
eco	エコ モードになります。

設定	説明
オプション	[音楽のリスト]のオプションを設定します。
隠す	**再生バーを非表示にします。** • 再生バーを表示するには、**OK**ボタンを押します。
終了	**音楽のリスト 画面**に戻ります。

[音楽のリスト]のオプション

1 **Q.MENU**(**Q.メニュー**)ボタンを押します。

2 ∧ または ∨ ボタンを使用して目的のオプションに移動し、**OK**ボタンを押します。

3 ∧、∨、＜ または ＞ ボタンを使用して、各項目を設定します。

Set Audio Play(オーディオ再生の設定)

設定	説明
リピート	繰り返し再生を選択します。
ランダム	ランダム再生を選択します。

[オーディオ]設定

オーディオの設定を変更できます。
(43ページの「オーディオ設定」を参照してください。)

ファイル リスト

接続されたデバイスに保存されているドキュメント ファイルを表示できます。

サポートされているファイル形式

XLS、DOC、PPT、TXT、XLSX、PPTX、DOCX、PDF、Microsoft Office 97/2000/2002/2003/2007、Adobe PDF 1.0/1.1/1.2/1.3/1.4

- ファイル ビューアではドキュメントが並べ替えられるので、PCでの表示と異なることがあります。
- 画像を含むドキュメントの場合、解像度は並べ替え処理中に低くなることがあります。
- ドキュメントのサイズが大きいか、多くのページが含まれている場合は、読み込みに時間がかかることがあります。
- サポートされていないフォントは、別のフォントで置き換えられることがあります。
  この時、レイアウトが変わる場合があります。
- アニメーション、サウンドの貼付、ハイパーリンク、ワードアートなどファイルに含まれるいくつかの機能をサポートしていません。

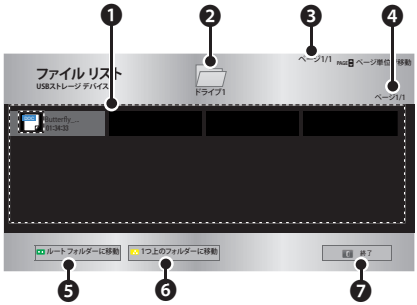
ファイル リストの参照

1 **USBストレージ デバイス**を接続します。

2 **USB**ボタンを押します。

3 ∧、∨、＜または＞ボタンを使用して、**[ファイル リスト]**を選択し、**OK**ボタンを押します。

4 ∧、∨、＜、または＞ボタンを使用して、目的のファイルを選択し、**OK**ボタンを押します。



	説明
❶	ファイル リスト
❷	上位のフォルダに移動します。
❸	現在のページ/フォルダの ページの総数
❹	現在のページ/ファイルの ページの総数
❺	最上位のフォルダに移動します。
❻	上位のフォルダに移動します。
❼	終了

5 次のボタンを使用して、再生を制御します。

- **[「進む」ページ]**をクリックします。ページ番号選択用のポップアップ ウィンドウが表示されます。
- ページ番号を入力して、目的のページに移動します。
- 音量ボタンを押して、ズームイン/ズームアウトします。
  1. OKを押します。
  2. 上/下/左/右ボタンを押して、[「進む」ページ]または[ズーム]に移動します。

設定	説明
「進む」ページ	目的のページに移動します。 上/下/左/右ボタンを使用してページを選択し、**OK**ボタンを押します。
ズーム	全画面モードまたはオリジナル モードで写真を表示します。
オプション	ファイル ビューアのオプションを設定します。
隠す	メニューを非表示にします。 • 表示するには、**MENU（メニュー）**ボタンを押します。
終了	ファイル ビューア画面に戻ります。

FileViewerオプションの設定

設定	説明	
単一ページを読み込み中	オン	1ページずつ読み込んで表示します。初期の読み込みにかかる時間は短くなりますが、サイズの大きなコンテンツを含むページの表示が遅くなることがあります。
	オフ	表示を開始する前に、ファイル内のすべてのページをメモリに読み込みます。初期の読み込みにかかる時間は長くなりますが、読み込みの完了後はページをすばやく移動できます。 ファイルのサイズが大きすぎる場合、すべてのページを読み込めないことがあります。
画像の品質	ドキュメントに含まれている画像の品質を設定できます。画像の品質のオプションには、[高]、[中]、[低]の3つのオプションがあります。画像の品質が高いほど、表示時間が遅くなります。	
ドキュメント位置合わせ	初期のドキュメント位置合わせ方法を選択します。	

ファイル表示の設定がデフォルトです。新しいドキュメントに変更を適用するには、現在開いているドキュメントを閉じてください。

3D機能

3D技術では、左右の目に異なるビデオ フレームを使用してビデオに奥行きを加えます。

3Dを視聴する前に

3D視聴時の注意事項

⚠ 警告

- 3D映像に近づきすぎたり、3D映像を長時間視聴したりすると、かすみ目の原因となることがあります。
- 3Dメガネをかけてプロジェクトまたはゲーム画面を長時間見続けると、目眩や眼精疲労を感じることがあります。
- 妊娠中の女性、ご年配の方、興奮しやすい方、心臓に疾患を抱えている方、乗り物酔いを起こしやすい方には、3D映像を視聴しないことをお勧めします。
- 3D映像は現実として認識される可能性があるため、視聴者の中には驚いたり極度に興奮したりする方がいます。
- 壊れやすいものや、簡単にひっくり返るもののそばで3D映像を見ないでください。
- 潜在意識下で現実のような3D映像から逃げようとして、怪我をしないように注意してください。
- 5歳以下のお子様には3Dビデオを見せないでください。 眼の発育に悪影響を与える恐れがあります。
- **光過敏性発作に関する警告**
  - 一部のユーザーは、ビデオ ゲームまたは動画で点滅する光や特定のパターンを視聴したときに発作その他の異常な症状を起こす可能性があります。 家族に、てんかんの病歴がある方または何らかの発作経験者がおられる場合は、3D映像を視聴する前に医師に相談してください。
  3D映像の視聴中に次のいずれかの症状を感じた場合は、すぐに視聴を中止し、休憩してください。
  - めまい、目や顔面の筋肉のひきつり、不随意運動、けいれん、意識消失、混乱、方向感覚の消失、嘔吐。症状が解消されない場合は、医師に相談してください。
- 次の予防手段を取ると、光過敏性発作の危険性を下げることができます。
  - 1時間視聴するたびに5～15分間の休息をとってください。
  - 左右の視力が異なる場合は、視力を矯正してから3Dビデオを視聴してください。
  - 3Dビデオが正面かつ眼の高さで再生されるようにしてください。
  - 頭痛、疲労、めまいを感じた場合は視聴を止めてください。
  - 疲れているときや病気のときは3D映像を見ないでください。

⚠ 注意

- 特に、お子様が3Dビデオを見るときは特別な配慮が必要です。

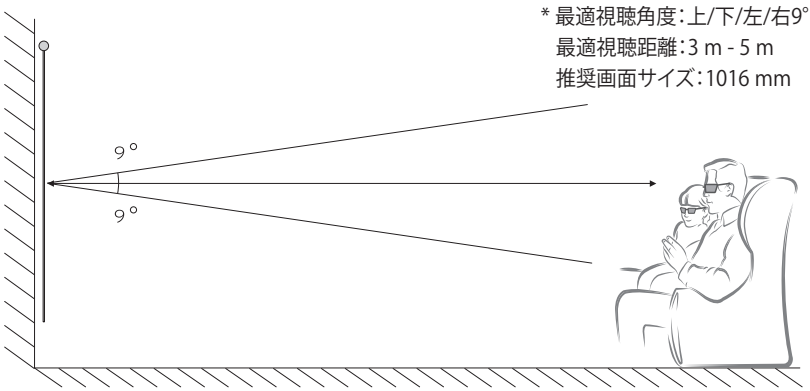
3Dビデオ視聴時の注意事項

- 最適な視聴角度と距離の範囲内で3D映像を視聴してください。
- 視聴角度または距離の範囲外にいる場合は、3D映像を視聴できないことがあります。 横になって3D映像を視聴することはできません。
- プロジェクタの電源をオンにし、プロジェクタが初期化されているときに、左右の映像が重なって見えることがあります。 正しく見えるまでしばらく時間がかかることがあります。
- 画面から目を離し、再度3D映像を見た場合、3D映像が正常に見えるまでしばらく時間がかかることがあります。
- 三波長型蛍光灯（50 Hz - 60 Hz）の下、または窓の近くで3D映像を視聴すると、映像がわずかにちらつくことがあります。 この場合は、カーテンで直射日光を遮るか、暗くすることをお勧めします。
- 3Dメガネは、DLP-LINK（DLP対応）タイプでなければなりません。
- プロジェクタと3Dメガネの間に障害物があると、正常に3Dを視聴できないことがあります。
- 3Dプロジェクタは、他のデバイスからできるだけ離して設置してください。

3Dメガネを使用する際には、次のことを確認してください。

- 3Dメガネを通常のメガネ、サングラス、または保護メガネとして使用しないでください。
  - 他の用途で使用した場合、けがをするおそれがあります。
- 3Dメガネを、非常に高温の場所や、非常に低温の場所に保管しないでください。 このような場所に保管すると、歪むおそれがあります。 歪んだメガネは使用しないでください。
- 3Dメガネを落としたり他の物体に接触させたりしないでください。
  - メガネが損傷することがあります。
- 3Dメガネのレンズは簡単に傷が付きます。 汚れを拭き取る際は、柔らかいきれいな布を使用してください。
  - 布に異物が付着していると傷の原因となります。
- 3Dメガネのレンズの表面を、先のとがったもので引っかいたり、化学薬品で拭いたりしないでください。
  - レンズに傷が付くと、3Dの鑑賞時に映像が正常に見えないことがあります。

3D映像視聴の要件



* 基本的に、3Dビデオは暗い室内環境でのみ視聴してください。
* 3Dを視聴する場合は、エコ モードを[オフ]に設定してください。

メモ

- DLP-LINKメガネとのペアリングは、画面から反射される光の強度の影響を受けます。
  このため、周囲光が明るい場合、画面が大きい場合、またはエコ モードを最大にしている場合など、画面から反射される光が十分に明るくない場合は、DLP-LINKメガネとのペアリングが正しく機能しないことがあります。
- 3Dビデオを再生しているとき、一部のメニューは機能しないことがあります。
- 3Dビデオ形式オプションをプロジェクタで選択したときに限り、3Dビデオを適切に視聴できます。

1 コンピュータの最小システム要件を確認します。最小要件は次のとおりです。

Microsoft® Windows® XP、Vista 32/64 ビット、Windows 7 32/64 ビット
Intel® Core 2 DuoまたはAMD Athlon™ X2 CPU以上のCPU
システムメモリ容量1 GB以上（2 GBを推奨）
空きディスク容量100 MB以上
DirectX 9以降
ビデオ カードは、垂直周波数120 Hzをサポートしている必要があります。
推奨されるビデオ カード要件
- グラフィック プロセッサ速度700 MHz以上
- メモリ容量512 MB以上

- 上記のチップセットが搭載されているラップトップを使用することもできますが、正常に動作しないことがあります。

2 ビデオ出力をXGA 120 Hzに設定し、3D出力をサポートしているビデオ プレーヤを使用してビデオ ファイルを再生します。
次のビデオ プレーヤが3D出力をサポートしています：Stereoscopic Player、nVidia 3D Vision、TriDef 3D。
上記のプレーヤの詳細については、次の各メーカーのWebサイトを参照してください。
www.3dtv.com
www.nvidia.co.kr
www.tridef.com

DLP-LINK（DLP対応）タイプの3Dメガネの使用方法

1 プロジェクタから投影される3D映像を視聴しながら、メガネのボタンを押します。

2 ボタンを押すと、メガネのフリッカが3D映像と同期されます
（フリッカの同期は、DLP-LINKタイプのメガネ固有の動作方式です。メガネのタイプによって異なることがあります）。

3 3D視聴中にフリッカや問題が発生した場合は、まず照明を消して部屋を暗くします。メガネに関して不明な点がある場合は、プロジェクタの販売業者にお問い合わせください。

サポートされている3D入力形式

入力	信号	解像度	垂直周波数（Hz）	サポートされている3D形式
HDMI	XGA	1024 X 768	120	フレーム シーケンシャル/フレーム オルタナティブ
RGB-PC	XGA	1024 X 768	120	フレーム シーケンシャル/フレーム オルタナティブ

- HDMIおよびRGB入力の場合、3Dモードをサポートしている解像度は1024x768です。
- 120 Hz入力では、一部のメニューが機能しないことがあります。

3D映像の視聴

1 サポートされている3Dビデオ タイトルを再生します。

2 RGB-PCの場合は、3Dの視聴を開始する前にリモコンの**AUTO**（**自動**）を押す必要があります。

3 **3D**ボタンを押します。

4 プロジェクタで再生されている3D映像を見ながら、メガネのボタンを押します。

5 **L/R**（左/右）ボタンを押して、映像の再生方向を切り替えます。3D表示画質の高い画面を選択します。
- 視聴中に**3D**ボタンを押すと、2D**に戻ります**。

6 2D映像を16:9画面で表示した場合、3D映像もアスペクト比16:9で表示されます。16:9以外のアスペクト比の場合、3D映像は4:3で表示されます。
- 3D映像の画面サイズは変更できません。

ユーザー設定

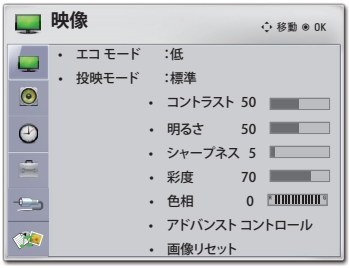
SETUP（設定）メニュー

1 **MENU（メニュー）**ボタンを押します。
2 ∧、∨、＜または＞ボタンを**使用して**、目的の項目を選択し、**OK**ボタンを押します。
3 ∧、∨、＜または＞ボタンを**使用して**、目的の項目を設定し、**OK**ボタンを押します。
4 完了したら、**EXIT（終了）**を押します。

メニュー		説明
	映像	最高の映像品質を得られるように画像の品質を調整します。
	オーディオ	音質と音量を調整します。
	タイマー設定	時刻関連の機能です。
	オプション	一般的な設定をカスタマイズします。
	入力	目的の入力ソースを選択します。
	マイ メディア	写真、音楽、映画、およびドキュメント ファイルにアクセスできます。

映像設定

1 **MENU**（**メニュー**）ボタンを押します。
2 ∧、∨、＜または＞ボタンを使用して、**映像**を選択し、**OK**ボタンを押します。
3 ∧、∨、＜、または＞ボタンを使用して、目的の項目を設定し、**OK**ボタンを押します。
- 前のメニューに戻るには、↩ ボタンを押します。
4 完了したら、**EXIT**（**終了**）を押します。



選択可能な映像設定を次の表に示します。

設定	説明	
エコ モード	画面の明るさを調節して、電力消費量を削減します。	
投映モード	プリセット映像を1つ選択するか、または最適な画面パフォーマンスを得るために各モードのオプションをカスタマイズします。 各モードの詳細オプションをカスタマイズすることもできます。	
	モード	
	ビビッド	ビデオのビジュアル効果を最大限引き出します。コントラスト、明るさ、およびシャープネスを高めて鮮明な映像を表示します。
	標準	標準レベルのコントラスト、明るさ、およびシャープネスになります。
	シネマ	映画用に映像を最適化します。
	スポーツ	主要な色とダイナミックな動作を強調して、スポーツ用に映像を最適化します。
	ゲーム	動きの激しい画面のゲーム用に映像を最適化します。
	カスタム モード1/2	映像の詳細設定を調整します。
コントラスト	映像信号の階調度を高めたり低めたりします。	
明るさ	映像が明るくまたは暗くなるように、ビデオ信号の基本レベルを調整します。	
シャープネス	映像の明るい部分と暗い部分の境界のシャープネスを調整します。レベルが低いほど柔らかい印象になります。	
彩度	すべてのカラーの強度を調整します。	
色相	赤と緑のレベル間のバランスを調整します。	
アドバンスト コントロール	詳細設定をカスタマイズします。	

設定	説明	
画像リセット	各モードのオプションを工場出荷時のデフォルト設定に戻します。	
アスペクト比	映像を最適なサイズで表示するために、映像サイズを変更します。(17ページを参照)	
画像ウィザード II	リモコンを使用して画像ウィザードの手順に従うことで、高価なパターン設定機器を使用したり、画質調整専門家の助けを借りずに、技術規格に適合するように画質を調整することができます。	
画面 (RGB-PC)	RGB-PC入力の画質を調整します。	
	オプション	
	解像度	使用できる解像度は、768解像度 (1024x768/1280x768/1360x768、60 Hz)と1050解像度 (1400x1050/1680x1050、60 Hz)です。
	自動設定	プロジェクタの内部設定とさまざまなPCグラフィック信号との矛盾によって生じる水平方向の幅の不一致と映像の揺れが、自動的にキャリブレーションされて画質が最適になります。 • リモコンの**AUTO（自動）**ボタンも使用できます。
	位置	映像を上/下/左/右に移動します。
	サイズ	画面のサイズを変更します。
	位相	水平方向のノイズを除去して、画像を鮮明にします。
	リセット	すべての設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

アドバンスト コントロール

設定	説明
色温度	好みに合わせて画面の色全体を調整できます。 **[低]**、**[高]**または**[中]**を選択できます。 エキスパート モードでは、各モードのオプションをカスタマイズできます。
	ガンマ：**1.9**、**2.2**、または**2.4**を選択します。 **a. 方法**：**2ポイント** **- パターン**：**内部**、**外部** **- 赤/緑/青のコントラスト**、**赤/緑/青の明るさ**： 調整可能範囲は**-50** - **+50**です。 b. **方法**：**10ポイントIRE** **- パターン**：**内部**、**外部** **- IRE** (Institute of Radio Engineers)は、ビデオ信号のサイズを示す単位で、**10**、**20**、**30**～**90**、**100**の範囲で設定できます。以下に示すように、各設定を微調整できます。 **- 輝度**：輝度を100 IREに設定すると、各ガンマを満たしている輝度値が10 IREから90 IREの各ステップで自動的に計算されます。 **- 赤/緑/青**：調整範囲は**-5**0 - **+50**です。

設定	説明
ダイナミック コントラスト	コントラストが画面の明るさに合わせて最適になるように調整します。
ダイナミック カラー	より自然に描写されるように画面のカラーを調整します。
クリア ホワイト	画面の白い領域をより明るく白くします。
肌色	映像の肌が映っている部分を検出し、自然な肌色になるように調整します。
ノイズ リダクション	映像のノイズを軽減します。
デジタル ノイズ低減	このオプションによって、デジタル映像信号の作成時に生成されたノイズが除去されます。
ガンマ	ビデオ入力と出力信号間の階調曲線を設定します。
黒レベル	画面の明るさとコントラストを補正し、ビデオ入力の黒レベルと釣り合わせます。 RGB-PCでは使用できません。
シネマ ズーム +	映画の視聴に最適な画質を提供します。
色域	**表示する色域を選択します。** • **標準：ディスプレイの機能に関係なく、入力信号の元の色を表示します。** • **ワイド：ディスプレイの豊富な色を使用するように設定します。**
エッジ エンハンサ	映像の輪郭が鮮明かつシャープになります。
カラー フィルター	RGB空間の特定の色領域にフィルタを適用して、カラーおよび色相を正確に調整します。
ホワイト ピーキング	白色の明るさを調整します。ホワイト ピーキングは、0～10の範囲で調整できます。明るい映像にするには、より高い設定に調整します。暗い映像の場合はより低い設定に調整します。
カラー マネージメント	赤/緑/青/黄/シアン/マゼンタを調整します。これにより、専門家はテストパターンを使用して色相を調整できます。他の色に影響を与えずに、6色（赤/緑/青/シアン/マゼンタ/黄）を選択的に調整できます。 **調整後も、通常の映像で色の変化がわからないこともあります。** **- クロマ赤/緑/青/黄/シアン/マゼンタ、** **色相赤/緑/青/黄/シアン/マゼンタ**： 調整可能範囲はそれぞれ**-30**～**+30**です。

オーディオ設定

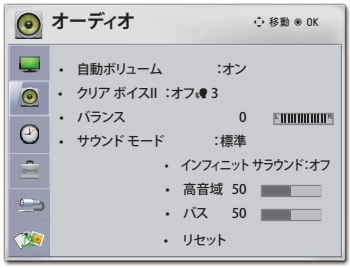
1 **MENU**(**メニュー**)ボタンを押します。

2 ∧、∨、<、> ボタンを使用して**オーディオ**を選択し、**OK**ボタンを押します。

3 ∧、∨、<、または > ボタンを使用して、目的の項目を設定し、**OK**ボタンを押します。

- 前のメニューに戻るには、↩ ボタンを押します。

4 完了したら、**EXIT**(**終了**)を押します。

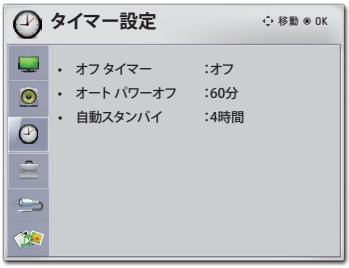


選択可能なオーディオ設定を次の表に示します。

設定	説明	
自動ボリューム	音量を自動的に調整します。	
クリア ボイスII	プロジェクタからの音声が明瞭になります。	
バランス	左右のスピーカーのバランスを調整します。	
サウンド モード	サウンドを調整します。	
	オプション	
	標準	標準品質の音響の場合に選択します。
	音楽	音楽を再生する場合に選択します。
	シネマ	映画を視聴する場合に選択します。
	スポーツ	スポーツ観戦をする場合に選択します。
	ゲーム	ゲームをプレイする場合に選択します。
インフィニット サラウンド	独自のサウンド オプションで、2つのスピーカから5.1チャンネル ステレオ サウンドを実現します。	
高音域	高音を調整します。	
バス	低音を調整します。	
リセット	すべてのサウンド設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。	

タイマー設定

1 **MENU**（**メニュー**）ボタンを押します。
2 ∧、∨、＜または ＞ボタンを使用して、**タイマー設定**を選択し、**OK**ボタンを押します。
3 ∧、∨、＜または ＞ボタンを使用して、目的の項目を設定し、**OK**ボタンを押します。
- 前のメニューに戻るには、↩ ボタンを押します。
4 完了したら、**EXIT**（**終了**）を押します。

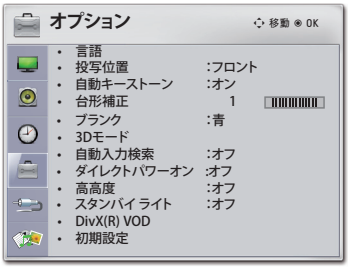


選択可能な時刻設定を次の表に示します。

設定	説明
オフタイマー	プリセット時刻にプロジェクタの電源がオフになります。
オート パワー オフ	信号を受信していない場合、プリセット時間経過後にプロジェクタの電源が自動的にオフになります。
自動スタンバイ	自動スタンバイ機能がオンになっているときに、どのボタンも押されないと、プロジェクタは自動的にスタンバイ モードに切り替わります。

オプション設定

1 **MENU**(**メニュー**)ボタンを押します。
2 ∧、∨、＜または＞ボタンを使用して、**オプション**を選択し、**OK**ボタンを押します。
3 ∧、∨、＜、または＞ボタンを使用して、目的の項目を設定し、**OK**ボタンを押します。
- 前のメニューに戻るには、↩ ボタンを押します。
4 完了したら、**EXIT**(**終了**)を押します。



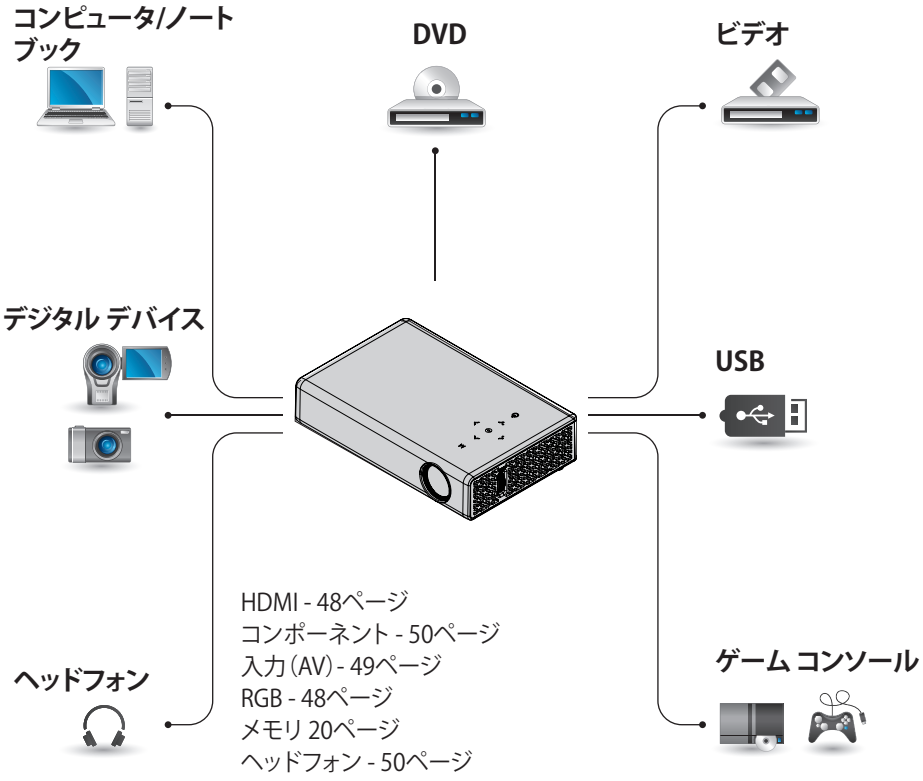
選択可能なオプション設定を次の表に示します。

設定	説明	
言語	希望するメニュー言語を選択します。	
投写位置	この機能を使用すると、投写される映像の上下または左右が逆になります。 • 別売りの透明画面の裏側から映写する場合は、**[リア]**を選択します。 • 天井に製品を取り付けた場合は、**[天井]**を選択します。 • **[投写位置]**が**[リア]/[フロント天吊り]**の場合に、スピーカーの左右が自動的に変更されます。	
自動キーストーン	自動キーストーンは、プロジェクタの傾きによって画面映像が台形になっている場合に、台形補正値を自動的に調整して画面映像を長方形に補正します。	
	オプション	
	オン	台形補正値を自動的に調整します。
	オフ	台形補正値を手動で調整します。
台形補正	プロジェクタを画面に対して直角に設置していない場合、画面の映像が台形になることを防止するため、映像の上端と下端の幅を台形補正で調整します。	
ブランク	ブランクの背景を選択します。(19ページを参照)	
3Dモード	3Dモードを選択します。	
自動入力検索	入力信号を受信したときに、それを自動的に検索して、入力信号タイプを表示します。	
ダイレクトパワーオン	アダプタ プラグを差し込んだときに、プロジェクタの電源が自動的にオンになります。	
	オプション	
	オン	プロジェクタにDCプラグが接続されている場合、プロジェクタの電源が自動的にオンになります。
	オフ	プロジェクタにDCプラグが接続されている場合、プロジェクタはスタンバイ モードになります。

設定	説明	
高高度	標高1200 mよりも高い場所でプロジェクタを使用する場合は、この設定をオンにします。 オンにしないと、プロジェクタが過熱したり、保護機能が有効になることがあります。このようになった場合は、プロジェクタの電源をオフにして、数分待ってから再度オンにします。	
スタンバイ ライト	LEDボタン インジケータを調整します。	
	オプション	
	オン	ボタンに触れたときに、すべてのインジケータが最も明るい状態で点灯します。スタンバイ モードの場合は、すべてのLEDインジケータが最も明るい状態の20 %で点灯します。
	オフ	ボタンに触れたときに、すべてのインジケータが最も明るい状態で点灯します。スタンバイ モードの場合は、すべてのLEDインジケータが消灯します。
DivX(R) VOD	DivX関連の設定を行います。	
初期設定	すべてのプロジェクタ設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。	

接続

さまざまな外部デバイスをプロジェクタのポートに接続できます。

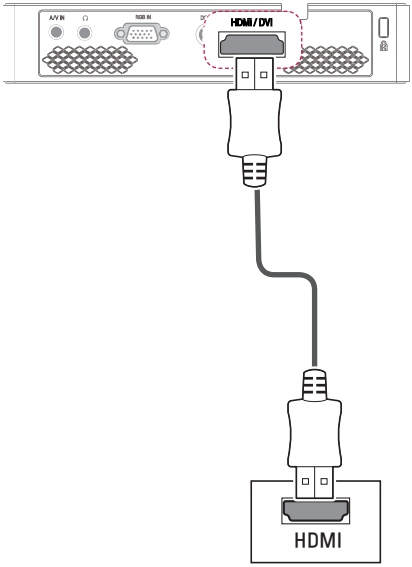


HDレシーバ、DVDまたはVCRプレーヤへの接続

HDレシーバ、DVDまたはVCRプレーヤをプロジェクタに接続し、適切な入力モードを選択します。

HDMI接続

HDMIケーブルを使用することで、高品質な映像とサウンドをお楽しみいただけます。リモコンの**INPUT（入力）**ボタンを押して、**HDMI**を選択します。

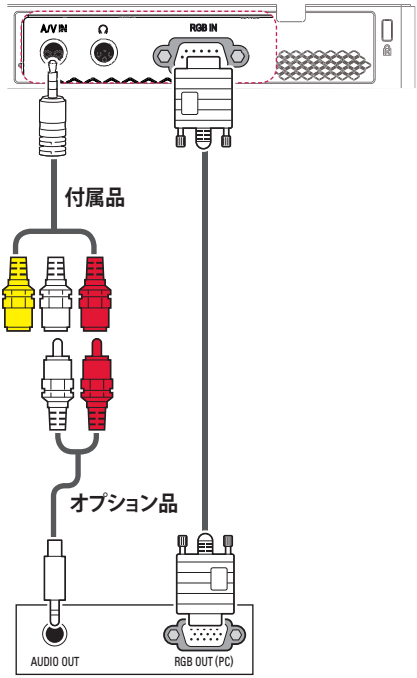


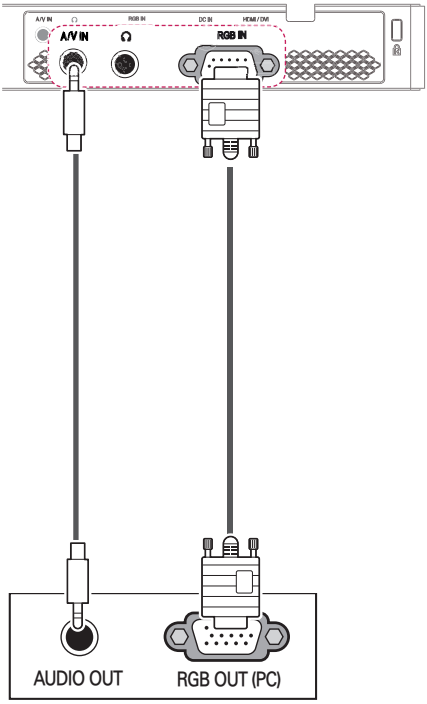
PCへの接続

プロジェクタはプラグ アンド プレイをサポートしています。PC は自動的にプロジェクタを認識します。また、ドライバをインストールする必要はありません。

RGB接続

PCの出力と、プロジェクタのPCビデオ入力ポートをRGBケーブルで接続します。
オーディオ信号の場合は、PCとプロジェクタをオプションのオーディオ ケーブルで接続します。

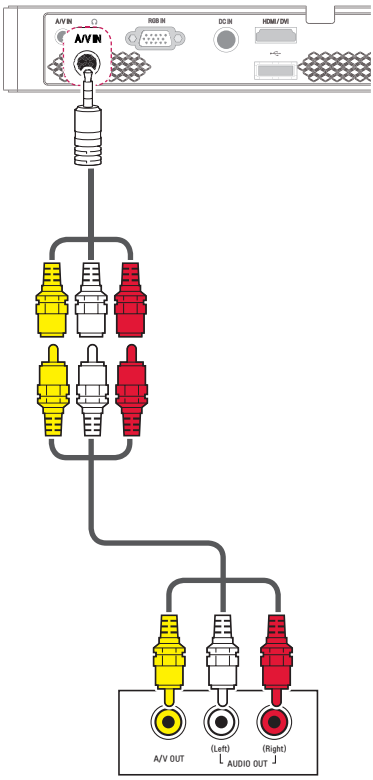




上図で示しているように、オーディオ ケーブルはジェンダを使用せずに接続できます。

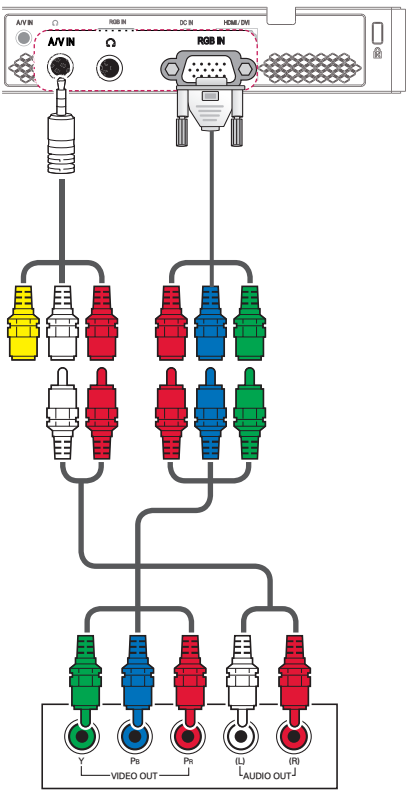
AV入力への接続

外部デバイスの出力ポートと、プロジェクタのAV入力ポートを接続します。**INPUT**（**入力**）ボタンを押して、**AV**を選択します。



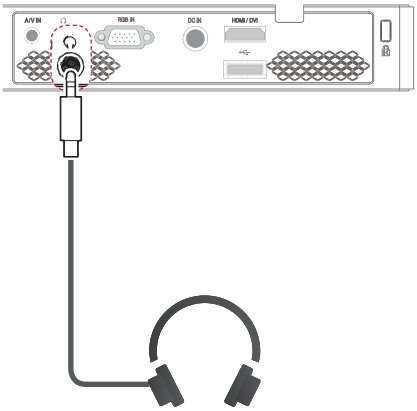
コンポーネント接続

RGB INポートのある外部デバイスをプロジェクタのコンポーネント ポートに接続することで、ビビッドな映像をお楽しみいただけます。リモコンの**INPUT**（**入力**）ボタンを押して、**コンポーネント**を選択します。



ヘッドフォンの接続

ヘッドフォンでオーディオを聴くことができます。



メンテナンス

最高の状態に保てるように、プロジェクタを清掃してください。

プロジェクタの清掃

レンズの清掃

レンズの表面にほこりや汚れが付いている場合は、レンズを清掃してください。
エア スプレーを使用するか、清掃用クロスでレンズを拭いてください。
ほこりや汚れを落とすには、エア スプレーを使用するか、綿棒またはやわらかい布に少量の洗浄液をしみ込ませてレンズを軽く拭いてください。
スプレーをレンズに直接噴射しないでください。洗浄液が流れてレンズに付着するおそれがあります。

プロジェクタ ケースの清掃

プロジェクタ ケースを清掃するときは、電源コードを抜いてください。
ほこりや汚れを落とすには、研磨剤が含まれていない、糸くずの出ない乾いたレンズ ポリッシュ クロスを使用してください。
アルコール、ベンゼン、シンナーなどの、ケースを損傷させるおそれのある薬品は使用しないでください。

仕様

モデル	KG-PL033W	
解像度（ピクセル）	1280（横）× 800（縦）	
縦横比	16:10（横:縦）	
パネル サイズ（mm/inch）	11.623 / 0.45	
投写距離 (映像サイズ)	0.80 m - 3.25 m（63.5 cm - 254.0 cm）	
上向投写率	100 %	
リモコンの動作範囲	3 m	
ビデオ入力	NTSC M / PAL-B、D、G、H、I / PAL M / PAL N / PAL 60 / SECAM	
AC-DCアダプタ	19.5 V ⎓、4.62 A	
オーディオ出力	1 W + 1 W	
高さ（mm）	33	
幅（mm）	158	
奥行き（mm）	101	
重量（g）	445	
USB定格	5 V、0.5 A（最大）	
動作環境	温度	
	動作	0 ℃ - 35 ℃
	保管	-20 ℃ - 60 ℃
	相対湿度	
	動作	0 % - 80 %
	保管	0 % - 85 %

サポートしているモニター ディスプレイ

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
640 x 350	31.468	70.09
720 x 400	31.469	70.08
640 x 480	31.469	59.94
800 x 600	37.879	60.31
1024 x 768	48.363	60.00 119.99
1152 x 864	54.348	60.053
1280 x 800	49.68	60
1360 x 768	47.712	60.015
1280 x 1024	63.981	60.020
1400 x 1050	65.317	59.979
1680 x 1050	65.3	60

- プロジェクタに無効な信号が入力された場合は、正常に表示されないか、「信号なし」または「Invalid Mode（無効なモード）」というメッセージが表示されます。
- プロジェクタは、DDC1/2Bタイプをプラグ アンド プレイ機能（PCモニターの自動認識）としてサポートしています。
- PCの同期信号伝送方法：セパレート信号方式。
- PCモードで最高の画質を得るには、1280x800を使用することをお勧めします。

HDMI/DVI-DTVサポート モード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
720 x 480	31.469 31.5	59.94 60
720 x 576	31.25	50
1280 x 720	37.5 44.96 45	50 59.94 60
1920 x 1080	33.72 33.75 28.125 26.97 27 33.716 33.75 56.25 67.43 67.5	59.94 60 50 23.97 24 29.976 30.00 50 59.94 60

コンポーネント ポート接続情報

信号	コンポーネント
480i/576i	o
480p/576p	o
720p/1080i	o
1080p	o (50 Hz/60 Hzのみ)

オープンソース・ソフトウェアのご案内

TAXANプロジェクタカスタマーセンターにご依頼頂ければ、本製品に搭載されたGPL、LGPL、MPLおよびその他のオープンソースライセンスのもとで開発されたソースコードに関する情報は、CD-ROMに記録し、提供致します。、また、媒体費用や送料手数料等の配送実費を請求いたします。

万一のトラブルにも安心。
充実のお客様サポートプラン。

TAXANは、通常の１年間の保証以外に安心・充実のサポートを提供いたします。

TAXAN LED データ・プロジェクタ サポート 無料

● サポート内容

1. 故障が発生した際の、製品の引き取り及び修理完了品のお届を送料無料で行います。(注1)
2. 製品の修理期間中に代替機を無料でお届けいたします。
   また、修理完了品のお届け時に代替機の回収を無料で行います。
   （修理依頼の際にお申し出があった場合に限ります）(注2)

● お申込み方法

下記のTAXANホームページからユーザー登録及びTAXANデータ・プロジェクタサポートのお申し込みをお願いします。

http://www.taxan-projector.jp/support/maintenance/index.html

● サポート有効期間

ご登録いただいてから保証期間終了時（製品購入から１年）までとなります。
ご登録は、製品購入後から2か月以内にお願いいたします。
（２か月を超過した場合、登録を受け付けることができません）

● 対象機種

「TAXAN」ブランド製品

（注1）製品を天吊りしている場合など、製品の取り外し・取り付けに関する費用は有料となります。
（注2）代替機のお届けは、お申し出があった場合に限ります。

お問い合わせ先 TAXANプロジェクタ カスタマーセンター
TEL 0120-331-059 受付時間 平日 9:00～17:00 FAX 03-3814-4543
携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

TAXAN

プロジェクタのモデル番号とシリアル番号は、装置の背面または側面に記されています。サービスご依頼時に必要となることがあるため、この番号を下記に記録しておいてください。

モデル番号 _____

シリアル番号 _____